

<b>■ 支部だより ■</b>	
------------------	--

## 東海・近畿・北陸支部のうごき

今年度から支部長およびその事務局を福井県衛生環境研究センターが引き受けました。また、副支部長(愛知県, 大阪府), 全国環境研協議会広報部会長(三重県), 同部会員(大阪府)となりました。以下, 支部内の活動状況を報告します。

### 1. 平成19年度環境測定分析統一精度管理 東海・近畿・北陸支部ブロック会議開催

開催日時：平成19年7月18日(木)午後1時  
開催場所：名古屋市中区愛知県三の丸庁舎  
会議内容

- (1)環境測定分析精度管理調査について
- (2)平成17年度環境測定分析精度管理調査
- (3)特別講演：環境測定分析における土壌・底質中の重金属類測定について
- (4)ディスカッション
- (5)次回開催：和歌山県

### 2. 平成19年度全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部役員会開催

開催日時：平成19年7月31日(火)

午後1時30分～午後4時

開催場所：福井県庁会議室

出席者：支部長, 副支部長, 本部(広報部会長会), 総会開催地区(大阪府)の4名  
議事

- (1)全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部長表彰について
- (2)全国環境研協議会長賞被表彰者の推薦について
- (3)平成19年度全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部総会等開催要領(案)について  
日時：平成19年9月14日(金)  
午後1時30分から  
場所：大阪市

## 関東・甲信・静支部のうごき

### 1. 新規加入機関

平成19年4月1日に開設の「さいたま市健康科学研究センター」が, 平成19年4月12日付けで本協議会への参加が認められた。

その概要について以下のとおり。

#### (1)施設概要

埼玉県さいたま市中央区鈴谷7丁目5番12号に建設され, 保健所と併設の鉄筋コンクリート造4階建ての建物である。建物は, 地震などの自然災害から保健所・健康科学研究センターの機能を守り, さまざまな健康危機管理の拠点となることを考えて, 免震構造が採用されている。

1階フロアは保健所の事務部門, 2階は研修

室・会議室などの共通フロアで, 外部からの利用者が多く出入りするため, わかりやすい平面計画とされている。

エントランスホールの壁には来館者への案内広報用として60インチ6画面の映像装置を備える。ここでは, 設置されている太陽光発電, 風力発電の出力量を表示できるようになっている。

3, 4階は, 健康科学研究センターとなっており, 事務室及び衛生部門の微生物関係の検査室を3階に, 衛生部門の理化学関係及び環境関係の検査室を4階に配置している。衛生部門と環境関係の理化学機器は出来るだけ共通検査室に配置するようにしている。また, 採光の確保と検査業務の

ストレス軽減に配慮して、中央に中庭を設けている。

検査エリアについては、カード式電気錠を採用し個別認識により入室制限を行い、バイオセーフティ及びセキュリティを確保している。

また、3、4階窓の庇を兼ねた太陽光発電、屋上の風力発電などの自然エネルギーの利用や、雨水のトイレ水や緑化水など中水としての利用、駐車場、屋上の芝生化など環境に配慮した設計となっている。

## (2)組織概要

健康科学研究センターは保健福祉局の部相当として、保健科学課、生活科学課及び環境科学課の3課からなり、保健衛生行政と環境行政の試験検査、調査研究を担当している。その中で、環境部門を担っているのは環境科学課であり、大気係と水質係が担当している。

職員数は、管理職を含めて52名(平成19年4月1日現在)であり、保健衛生部門と環境部門にわたっていることから、職種構成は、医師、獣医師、薬剤師、臨床検査技師、保健師、化学技師及び行政事務と多岐にわたっている。